


【創作活動】

活動名		オリジナル缶バッジ			
概要	○台紙に、色鉛筆やマジックで文字や絵を描き、缶バッジマシーンで思い思いの作品をつくる。				
ねらい	○自然の家での思い出や、ふりかえりの活動として作品づくりを行う。				
関連教科等	図画工作・理科・社会・総合				
指導形態	①自主活動で実施、②職員は活動の説明のみ行う、③職員が指導を行う				
時期	通年	時間帯	日中	対象	幼児～
場所	創作棟・他	人数	何人でも	所要時間	0.5～1時間
準備物	施設で準備できるもの		団体・個人で準備するもの		
	缶バッジマシーン、色鉛筆、マジック、台紙、缶バッジパーツ		なし		
進め方・展開例					
内容			留意点		
活動前	○事務室で打ち合わせを行う。 ・ねらいの確認 ・人数、材料の数、活動の進め方		○職員からの指導が活動の説明のみの場合は、活動の進め方や安全面、片づけ等について十分確認する。		
活動の説明	○作成手順を理解する。 ○例となる作品を見てイメージをつくる。		○創作説明用のシートを使用する。 ○自然の家での活動を思い出し、印象に残った場面などを想起させる。		
展開	○手順に沿って、作品をつくる。 ①好きな台紙を選ぶ。 ②使う道具を準備する。（色鉛筆、マジック、缶バッジマシーン等） ③台紙に文字や絵を描き、作品を仕上げる。 ④パーツを缶バッジマシーンにセットし、プレスして作成する。		○自然の家での活動をふりかえり、感じたことや学んだことなどを文字や絵で表現するよう指導する。 ○パーツの上下を間違えないように注意する。		
まとめ	○片づけをする。 ○お互いの作品を発表し合い、よさを認め合う。				
評価	○自然の家での活動をふりかえる作品になっているか。				
発展	○研修の最初の活動として設定し、活動の目標などを記入して活動中に身につけることで意識を高めることもできる。				